

# 「郡山市民体育祭」実施ガイドライン

福島県剣道連盟郡山支部

## 【基本方針】

全日本剣道連盟及び福島県剣道連盟が示した「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に定めた郡山支部ガイドライン（既に通知済）に沿って標記の事業を実施する。

### 1. 大会の参加に当たって

○参加者は往復の際マスクを着用する。会場には**※面マスクと家庭用マスク 両方を持参すること。**

**※面マスクとは口の上に接するものを指す。手拭いを利用したマスクのみならず、紙、ウレタン、ポリエステルマスクの他、水着素材で作ったマスク、ランニング・ジョギングマスクでも良い。**  
また、息苦しさ緩和のため、面マスクと口の間に空間を設けたり、鼻を出して使っても良い。

**※試合にあたってはマスクの使用を必須とし、シールド単独での使用は認めません。できれば、（特に高齢者には）感染防止効果を高めるため、シールドとの併用を推奨します。**

○次の場合は試合への出場をご辞退ください。

- ・ 自宅で体温を測り、37.5度以上の発熱・頭痛、鼻水、咳、のどの痛み等の症状がある場合。  
また同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・ 過去14日以内に県外への移出入があった場合。
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

### 2. 会場への入場に際して

○入場に際しては支部で準備した消毒剤で手指をよく消毒し、検温を受けてから入場すること。

○施設入場にあたっては全員「施設入場チェックリスト」に氏名、当日体温、その他必要事項を記載し入場すること。

\* 大会参加者、役員、審判、補助員、係員、その他関係者は会場の受付で記載。

\* 保護者、観戦者、その他の方は入口の所定の場所で必ず記載してからご入場ください。

○当日、37.5度以上の発熱や風邪の症状、体調不良の場合は参加・入場を見合わせる。

○選手は自宅での着替えが望ましい。会場内で着替える場合は「密」にならないよう気を付けること。

女子等、更衣室を使用する場合は「密」を避け、外で待機するなどして交代で使用する。

○施設内では必ずマスク着用のこと。

○各自、ソーシャルディスタンスを心掛け、場所は譲り合って使用してください。

### 3. 入場後の注意点

○大声での声援や会話は飛沫感染防止上、絶対お止めください。

\* 会話、食事は一方方向を向き横並びで行い、不必要な会話は極力避けるようにして下さい。

○会場内では「密」の状態を避け、固まらないようご注意ください。

### 4. 試合における留意点

○鏝競り合いは積極的に解消を図り、お互いに分かれるか引き技を出し、発声は行わない。

○用具の貸し借りや共用は避けること。

○感染症対策と熱中症予防のため窓はすべて開け送風を図りますが、各自こまめに水分補給をすること。もし気分が悪くなったり、体調に異変を感じたら速やかに講師や係員に申し出ること。

○一階 試合会場には 大会関係者、選手、監督、大会運営側が認めた者 以外の入場を禁止する。

### 5. その他注意事項

○使用した面タオルや手ぬぐいは、ビニール袋を用意し、自宅に持ち帰り除菌すること。

○こまめな手洗いやうがい、会場内に設置したアルコール消毒液での除菌を心掛けること。

○大会終了後 2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告し、濃厚接触者の有無等についても報告すること。